



東京都社会保険労務士会 千代田統括支部 会報

発行人 千代田統括支部長 味園 公一

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-1-5 第二中央ビル2階
社会保険労務士法人味園事務所内 ☎03(3556)7879
URL=<http://www.sr-ccs.com>



千代田区 納涼のタペ

写真提供／一般社団法人千代田区観光協会

- 平成29年度 役員紹介
- 平成29年度 事業計画・活動日程
- 平成29年度 統括支部会議を開催
- 平成28年度 第10回研修会
- 平成29年度 第1回研修会
- 平成29年度 第2回研修会
- 千代田区 中小企業仕事と家庭の両立支援制度のご案内
- 勤務等部会主催情報交流会を開催します
- 政治連盟だより
- 新入会員を紹介します
- あとがき

平成29年度役員紹介



千代田統括支部

支部長 味園 公一

支部長として2期目を務めさせていただきます
「みそのきみかず」です。

引き続きよろしくお願ひいたします。今期は例年にも増して、東京会と連携を深めて事業運営を行います。前期の目標であった研修・厚生事業の充実、社会保険労務士の広報活動、会員と新たに出会う事業の実施については、一応の結果を出せました。今期もメリハリをつけて、より充実させたいと思います。前期就任時に比べ、2年間で支部会員数が100名増加し、1,450名を超えるました。この大所帯を切り盛りするには、多くの会員の皆様のご協力がなければ実行できません。今期も支部の事業運営にご協力いただける新たな人材の発掘と育成に努め、組織の強化を図る所存です。是非、積極的な事業参加をお願いいたします。また、行政等、他団体、他支部の皆様にもお力添えいただけますようお願い申しあげます。



政治連盟 千代田統括支部

支部会長 橋本 敬司

支部会員の皆様こんにちは。
さる4月12日の統括支部政治連盟定期大会が終了し、新年度がスタートしました。自分は3期目の支部会長を務めることとなりましたが、これからも緊張感をもって努めてまいりたいと思います。

今年度から会費が改定されましたが、当支部の現在における納入状況は全会員数の約50%となっています。しかし、事実この数値は東京都社会保険労務士政治連盟の年間予算の10%前後を当支部が支えていることを示しています。改定実施については、各支部で取りまとめたアンケート調査では「活動の見える化」「全国社会保険労務士政治連盟分担金の見直し」等の要望が寄せられていました。当政治連盟は、会員の皆様からの期待に応えるため、「金を出し、口を出す」ことを明確にし、できることから活動を始めてまいりたいと思います。



開業部会

部会長 森 俊介

「ひとつでも多くの企業を顧客にして、ひとつでも多くの企業から信頼を得る」これこそが、社会保険労務士活動

の根幹であるという信念は未だに健在。これからも、ますます知識と技を向上させていく所存です。

さて、新しい年度を迎えて、開業部会のメンバーも変わりました。どんな事でも「新しい」とは良い事ですね。この爽快な気持ちを大切に、開業部会としては、前年度よりも更に高度な実務情報を会員の皆様に提供していくことを考えております。今後の主な活動計画は以下の通りです。

①実務研修会の充実：労務監査やメンタルヘルス管理など、顧問先を指導していく実務力の研磨を目的とした研修会の開催。②メルマガの配信：新しい情報をメルマガとして配信して、アイテムとして使える情報を迅速にお届けします。
皆さん！未来を信じて、共に前進しましょう。



勤務等部会

部会長 浅香 博胡

4月の統括支部会議では大塚義巳氏が勤務等部会長に再任されましたが、転勤のため、浅香が勤務等部会長に再登板となりました。前期までの東京会副会長時代には、千代田統括支部の皆様に何かとお力添えを賜りありがとうございました。今後は、当支部事業の円滑な運営に努めてまいりますので、よろしくお願い申しあげます。

今、国を挙げて「働き方改革」が叫ばれ、社会保険労務士への期待も高まっております。勤務等会員は、所属企業において改革真っただ中に身を置いているのではないかと思います。労働関係法も来年に向け大幅改正が待ち受けています。このような環境のもと、皆様に少しでもお役に立てるよう支部事業の円滑な実施に努めてまいります。勤務等会員の積極的な支部事業への参加をお待ち申し上げ、就任の挨拶といたします。

副支部長 委員長紹介



副支部長
酒井 典子

飯田橋公共職業安定所担当として、新任の辻所長、管理部長と緊密に情報交換を行い、会員の皆様の要望を伝達するとともに、雇用保険関連の法改正や助成金情報をいち早くお届けできるよう努めてまいります。



副支部長
石原 美由紀

千代田年金事務所と支部を結ぶ窓口として、算定コーナーの設置、社会貢献委員会への「年金授業」の橋渡し役、「年金特別アドバイザー」の方達との意見交換など、支部事業が円滑に進むよう微力ですが頑張りますのでよろしくお願ひします。



副支部長
浅岡 純朗

今までのIT担当に加え、広報担当の指名をいただきました。
①これから実務は委員長などメンバーシップの方々に任せます。
②私より若い勤務等会員で、副支部長に就任してもよい方があれば、速やかな交替を用意します。



総務委員長
朝比奈 瞳明

前期より引き続き、総務委員長を仰せつかりました。統括支部事務局として統括支部長をサポートする役割、協力委員の皆様と研修会の受付や開催案内等の発送業務などを通して、統括支部に貢献できるように努力してまいります。



研修委員長
長森 信行

前期に引き続き、研修委員長を務めさせていただくことになりました。支部の研修事業は会員の皆様にとって最も重要な事業であるということを肝に銘じ、委員の方々とともに知恵を絞り、有益な研修の企画と運営に努めさせていただきます。



広報委員長
小高 東

前期に引き続き広報委員長を拝命しました。年4回の会報発行と10月に開催する無料街頭相談会の運営が活動の中心となります。明るく楽しく前向きに、総勢20名の委員と一致団結して「社会保険労務士」を内外にPRしていく所存です。



厚生委員長
今泉 浩史

福利厚生の一環として文化体育活動の実施、管外研修旅行、ボウリング大会、同好会の育成支援、会員及びその家族が参加できるイベントの企画を実施します。初めての委員長になりますが、2年間よろしくお願ひいたします。



IT委員長
春原 繁

会員に対する情報発信には、ホームページやメールの活用は欠かせません。IT委員会は、今年度も会員の皆様のメールアドレス登録を推進するとともに、ホームページおよびメールマガジンの利便性の検証を行ってまいります。



社会貢献委員長
小室 豊

今期、社会貢献委員長を拝命いたしました。委員長に就任するのは初めてとなります。皆様のご協力を賜りながら、委員会の活動を行っていきたいと思います。2年間よろしくお願ひいたします。

平成29年度 事業計画

(*会報では、要旨を掲載しています。詳細は、統括支部ホームページをご覧ください。)

1 基本方針

- ◆ 東京会との連携を密にし、各種事業に参画する。会員に対しては、開業・法人会員と勤務等会員の間に隔たりがないように正確な情報を提供し、社会保険労務士の地位向上及び職域拡大を目指す。
- ◆ 会員による自発的・自主的な統括支部組織の運営を目指す。
- ◆ 会員の法律知識と実務能力の向上・充実を図るための研修会等を企画・運営し、会員の更なる資質の向上を目指す。

【社会貢献委員会の活発な活動とホームページの充実】

- ◆ 社会貢献と社会保険労務士制度の広報活動を推進するために、社会貢献委員会の活動を活発にする。
- ◆ 統括支部会報・統括支部ホームページの掲示板・メルマガの一層の活用を通じて、身近な情報、役に立つ情報の提供を行うとともに会員相互の意見交換の場とする。
- ◆ 統括支部ホームページ及びメルマガを活用して、迅速かつ低廉な連絡を目指す。また、研修会で使用する資料を会員が各自ダウンロードして持参できるように例会・研修会ページの資料欄にアップロードする。

【会員の活躍の場を提供】

- ◆ 勤務等会員と開業会員（法人会員を含む）との

交流をさらに深め、会員の中から講師や原稿執筆に長けた者等、隠れた人材を発掘し、各々の得意分野で活躍できる機会の構築に努める。

【社会保険労務士の周知・広報活動】

- ◆ 関係行政機関等へは、協力することに加え、行政担当副支部長を中心に、日常的に連絡を密にし、交流を深め、相互協力の下で社会保険労務士の存在をアピールしていく。
- ◆ 関係団体や他士業団体との情報交換や交流を進め、また、東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部とタイアップした活動の企画を目指す。
- ◆ 労働・社会保険無料相談会や区民相談などを通じて、広く国民に対して社会保険労務士を周知し活用してもらうための広報活動を行う。
- ◆ 例会・研修会・福利厚生事業や同好会活動を支援し、会員相互の親睦、コミュニケーションのとれた健康的な会員交流を目指す。そこから次世代を担う人材を発掘し育成する。
- ◆ 顧問と執行部との意見交換会を実施し、顧問に対する事業運営に関する意見等を求める。
- ◆ 統括支部常設事務所開設を他の統括支部とともに東京会に引き続き要望する。

2 具体的な統括支部事業

【組織の強化対策事業】

- ◆ 例会を年10回程度開催。統括支部会議を4月に開催する。また、正副支部長・委員長会議を年10回程度開催し、統括支部の運営について協議する。加えて、統括支部役員会議を年4回程度開催する。
- ◆ 統括支部行事への勤務等会員の参加率を高めるため、勤務等部会主催の研修会・情報交流（交換）会を開催し、会員相互の意識の向上を図る。
- ◆ 新規入会者オリエンテーションを年2回開催するとともに、各部会・委員会の協力委員に新規入会者を積極的に募集・採用する。さらに、女性会員の登用・育成を図り、今後の統括支部活動の一翼を担ってもらう。
- ◆ 会員に対する情報伝達手段は統括支部ホームページ及びメルマガを原則とし、研修、厚生等の支部事業への参加申込も統括支部ホームページから行えるようにし、利便性を高め、全会員のメールアドレス登録を目指す。その他統括支部組織の充実強化に必要な事業を行う。

【資質の向上対策事業】

- ◆ 会員の資質や知識を向上させるための研修会を企画し、年10回以上開催するとともに、会員相互の知識と知恵の共有を図るために、事例研究等を通して、真に実務に役立つ研修会を企画、実施する。
- ◆ 新規入会者の職業意識や倫理、統括支部活動に対

する参加意識を高めるための研修会を企画する。

- ◆ 専門業務ノウハウ研修、個別労働関係紛争の防止又は対応にかかる民法等法律知識の研修及びトラブル対応事例等の研修会を実施し、実務知識と能力の向上を図る。
- ◆ 電子申請の普及を鑑み、IT委員会及び東京会の電子化推進員が中心となり、会員に対して、パソコン利用の習熟と電子申請業務ができる環境整備をサポートする。

【関係行政機関等との交流事業】

- ◆ 東京都社会保険労務士政治連盟千代田統括支部と連携して、地域への労働・社会保険制度の理解促進のための講師・相談員等の派遣を関係行政機関等に働きかける。同時に、関係行政機関等と相互協力の下で、社会保険労務士のアピールに努める。
- ◆ 行政書士会千代田支部と相互研修会や厚生事業を行い、交流を深める。また、その他の士業との交流につきアプローチを行う。

【福利厚生事業】

- ◆ 文化体育活動、管外研修旅行、ボウリング大会を開催する。また、各同好会の育成を図り、広報活動等により支援する。
- ◆ 会員及びその家族が気軽に参加できるイベントを企画し、会員間の交流を深める。

平成29年度 千代田統括支部活動日程予定表

月	例会・研修会等	広報活動／厚生行事等	統括支部会議等
4月		12日(水) 交歓懇親会	統括支部役員会議／統括支部会議／正副支部長・委員長会議
5月	11日(木) 例会・研修会		正副支部長・委員長会議(研修会と同日、以下同じ)
6月	13日(火) 例会・研修会		正副支部長・委員長会議
7月	13日(木) 例会・研修会		正副支部長・委員長会議
8月		会報発行(夏号)	
9月	6日(水) 例会・研修会 情報交流会	新規入会者オリエンテーション 29日(金)～30日(土) 管外研修旅行	正副支部長・委員長会議 支部顧問との意見交換会
10月	11日(水) 例会・研修会	無料街頭相談会	統括支部役員会議／正副支部長・委員長会議
11月	13日(月) 必須研修会	会報発行(秋号) ボウリング大会	正副支部長・委員長会議
12月			正副支部長・委員長会議
1月	24日(水) 新春研修会 賀詞交歓会	会報発行(新年号)	正副支部長・委員長会議
2月	14日(水) 必須研修会	新規入会者オリエンテーション	正副支部長・委員長会議
3月	15日(木) 例会・研修会		統括支部役員会議／正副支部長・委員長会議
4月		会報発行(春号) 12日(木) 交歓懇親会	統括支部役員会議／統括支部会議／正副支部長・委員長会議

【主な関係行政機関等への協力事業】

- ①千代田区役所：社会保険・労務相談員派遣（毎月第2火曜日）、年金課相談員派遣、労働環境モニタリング調査業務、福祉まつり相談員派遣（3月）等
- ②中央労働基準監督署：労働保険申告書受理・相談等臨時労働保険指導員派遣／労働保険新規加入事業場説明会講師派遣（2月）
- ③千代田年金事務所：年金特別アドバイザー推薦、算定相談コーナー相談員派遣
- ④その他：東京しごとセンター年金相談員派遣／東京会総合労働相談所相談員派遣／社労士110番相談員派遣／東京商工会議所千代田支部へ講師・相談員派遣

平成29年度 千代田統括支部役員（敬称略）

統括支部長兼支部長：味園 公一			
副支部長 開業・法人社員 勤務等	森 俊介（開業部会長／中央労基署担当）	委員会	総務委員長：朝比奈 瞳明 研修委員長：長森 信行 広報委員長：小高 東
	橋本 敬司 (政治連盟、千代田区・社会貢献担当)		厚生委員長：今泉 浩史 IT委員長：春原 繁
	酒井 典子（飯田橋職安担当）		社会貢献委員長：小室 豊
	石原 美由紀（千代田年金事務所担当）	監査	恩田 和明 石澤 清貴
	浅香 博胡 (勤務等部会長・総務・研修担当)	顧問	新堀 英行 仲野 三郎 相馬 誠一 金綱 久夫 柏木 弘文 半沢 公一
	浅岡 純朗（広報・IT担当）		段下 正志

平成29年度統括支部会議・定例支部会議の開催状況

平成29年4月12日（水）、お茶の水ホテルジュラクにおいて、千代田統括支部会議・定例支部会議が開催されました。味園統括支部長の挨拶にはじまり、平成28年度事業報告・収支報告等があり無事承認されました。続いて平成29年度事業計画案・収支予算案等が上程されこちらも無事承認されました。その後、政治連盟定期統括支部大会が開催され、全ての議案が承認されました。会議終了後は交歓懇親会が開催され、ご来賓の方々をお迎えして大変盛況のなか親睦を深めました。



平成28年度 第10回研修会

開催：平成29年3月14日(火)
場所：損保会館

派遣法改正に伴う派遣元 派遣先の実務対応

講師は、人材派遣会社勤務を経て開業された三重県会員の小岩広宣氏。平成27年の労働者派遣法の改正に伴う派遣元・派遣先企業の対応について、実務に即した内容をお話しいただいた。

法改正への対応で企業が悩むのは『雇用安定措置』と『キャリアアップ措置』への対応だ。改正法は、派遣労働者が引き続き就業を希望する場合、派遣元事業主に①派遣先への直接雇用の依頼、②新たな就業機会の提供、③派遣元事業主での無期雇用などのいずれかの『雇用安定措置』の実施とキャリア・コンサルティングや教育訓練などの『キャリアアップ措置』の実施を義務づけている。

派遣元が選択する『雇用安定措置』は②の新たな就業機会の提供が現実的だ。『キャリアアップ措置』の提案は、それを踏まえて行っている。具体的には、まず派遣労働者のキャリアパスや就業



講師
社会保険労務士法人ナデック
代表社員
小岩 広宣 氏

場所などの希望を聞く面談の実施を提案する。派遣労働者と就業先とのミスマッチを防ぐためだ。この面談記録はコンサルティングの実施実績にもなる。教育訓練については、派遣先でのOJTも提案する。現在の派遣先で他の職場の見学会を設けてもよい。さらに、ミスマッチの解消に有益となる派遣元企業間での仕事情報の共有などにも取り組んでもらっている。他方、派遣労働者に意識を変えてもらうことも重要だ。キャリアアップを『専門性の向上』に加え、『業務の幅の拡大』と捉え直し就業機会の拡大を促す。そのため、就業規則に『派遣労働者は積極的に教育訓練に取り組むべき』旨の規定を設けることも提案する。

人材派遣業界は、今後も社会保険労務士の関与の余地は大きい。積極的に取り組んで欲しいと期待を語っていただいた。(広報委員：青木 英治)

平成29年度 第1回研修会

開催：平成29年5月11日(木)
場所：TKPガーデンシティ永田町

年金不安時代を生き抜く 社労士の知恵

世代間扶養の仕組みの下に運営されているわが国の公的年金制度は、加速する少子高齢化を背景に厳しい状況に陥っています。

研修会では、公的年金制度の推移や年金・税金の仕組みを簡潔におさらいし、先行き不透明な公的年金と超低金利時代の銀行預金だけでは将来への備えが不十分であるため、確定拠出年金(DC)を活用した自分年金の作り方を中心にお話しいただきました。

DCは、今年1月から対象者が大幅に拡充したiDeCoと愛称がついた個人型と、企業が導入し従業員のために掛金を拠出する(マッチング拠出も可能)企業型があります。自分や企業が拠出した掛け金は自分専用の口座に積み立て運用され、将来リタイアした際に運用成績に応じた給付を受ける、言わば自助努力の付加的年金です。



講師
ブレイン社会保険労務士法人
代表社員
北村 庄吾 氏

DCの最大のメリットは「拠出時・運用時・受け取り時」と3段階での税制優遇を享受しつつ、長期運用することで複利効果も得られることです。一方で、原則60歳まで資金の引き出しができない、手数料がかかる、運用結果次第では元本割れのリスクがあること等を考慮しなければなりません。

加えて、新しい資金負担なく企業年金を導入できる選択制DCも解説していただきました。既存の給与の一部を掛け金とするため、節税効果も見込めますが、将来受給できる年金や、健康保険・雇用保険・労災保険からの保障や各種給付も減るという側面も理解したうえで加入するかの選択が必要とのことです。

ハッピーリタイアを実現するために、資産形成、運用を見直してみる契機になりました。

(広報委員：甘竹 美樹)

平成29年度 第2回研修会

開催：平成29年6月13日(火)

場所：薬業健保会館



年度更新業務の注意点

講師：中央労働基準監督署
労災課 適用係長

橋本 洋平氏

労働保険料の年度更新申告書の書き方のポイント、注意点について解説いただきました。今年度の主な改正、注意点は、①平成29年4月から雇用保険率が引き下げとなりましたので、平成29年度概算保険料額を記入する際は、平成28年度の確定保険料額をそのまま記入しないように注意。②高年齢者の雇用保険料免除は、生年月日により免除対象年度が異なる。平成29年1月1日から適用拡大されたので注意。③労働保険の対象となる「労働者の範囲」と「賃金の範囲」に留意し、正しい算定基礎額を算出。④一括有期事業は、事業の開始時期により消費税の取り扱いが異なるので留意して欲しいとのことでした。また、労働保険料申告書の記入が終わりましたら、パンフレットの「申告書作成チェックポイント」で確認をお願いしますとのことでした。(広報委員：馬場 一慈)



算定基礎届の作成のポイントと注意点

講師：千代田年金事務所
厚生年金調査課長

高橋 裕輝氏

今年度の算定基礎届について、まず、調査対象外の事業所は事務センターでの受付となるため、同封される返信用封筒で返送する必要ある旨の説明がありました。また、定時決定時調査は2,800事業所を対象に、金曜日を除く7月3日から25日の13日間で実施されることです。

続いて、平成29年度の保険料率の変更、短時間労働者への厚生年金保険、健康保険の適用拡大、現物給与の価額の一部改定、日本年金機構への各種届出におけるマイナンバーの取り扱いについて説明がありました。最後に短時間労働者の算定に関する留意点の説明があり、支払基礎日数が11日以上の月が対象となり、算定基礎届の備考欄には、必ず被保険者毎に短時間労働者等である旨の記載が必要となるので留意いただきたいとのことでした。

(広報委員：森下 湖依)

千代田区 中小企業仕事と家庭の両立支援制度のご案内

千代田区内の中小企業で働く従業員のワーク・ライフ・バランスの実現と女性の活躍推進をめざし、仕事と子育て・介護を両立しやすい職場づくりに取り組む区内中小企業に対して、「配偶者出産休暇奨励金」「子の看護休暇奨励金」「男性の育児休業・育児短時間勤務奨励金」「介護休業・介護休暇・介護短時間勤務奨励金」「引継期間代替要員給与助成金」「職場復帰後研修受講費用助成

金」を支給します。要件等詳しくは、千代田区ホームページをご覧ください。

「しごと・産業」>「事業所運営」>「各種助成金」>「中小企業仕事と家庭の両立支援」
(<http://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/shigoto/jigyoshos/josei/ryoritsushien/index.html>)

問合せ 千代田区地域振興部国際平和・男女平等人権課
☎03-5211-4166 (直通)

勤務等部会主催 『情報交流会』を開催します！

勤務等部会では、9月6日（水）の研修会終了後に「情報交流会」を開催します。「情報交流会」は、勤務等会員の皆様にとって、普段はなかなか接点がない他会社の勤務社会保険労務士の方と懇親を深め、今後の業務等に活かすことができる大変有意義な機会と考えております。内容は、食事をしながら、共通テーマに沿ってグループごとに意見交換をしていただく予定です。

開催：平成29年9月6日(水)
場所：薬業健保会館



例年、年に1回開催しているこの情報交流会で、初めて支部の活動に参加される方も多くおられます。有意義な交流会となるよう、事務局一同精一杯準備させていただいておりますので、新規入会者の方をはじめとして、会員皆様のご参加をお待ちしております。もちろん開業会員の皆様もぜひご参加ください。詳細は、改めてご案内します。
(勤務等部会 企画小委員会 梅本 樹)

政治連盟だより

平成29年5月23日、衆議院東京第1区選出議員の山田美樹氏が所属する自由民主党清和政策研究会の懇親会が東京プリンスホテルで行われました。日ごろから当支部と親しくしていただいている山田氏からお誘いをいただき、政治連盟支部会長が出席しました。当日は、会場に入りきれない方たちがロビーに溢れるほど大盛況でありました。壇上の国会議員諸氏からは夏の東京都議会選挙を見据えた発言があり、また来るべき衆議院議員選挙までを視野に挨拶される方もおられました。

以前にも触れましたが、衆議院議員選挙における小選挙区の「区割り」について総務省所管の審議会からの勧告が4月19日発表されました。これ

によれば新しい東京第1区は「千代田区」「新宿区の一部」「港区の一部」で構成されることになります。これは千代田区の人口がここ数年で増加したことが影響しています。これにより新宿支部、港支部の政治連盟は二つの選挙区を受け持つことになり、その結果として当支部の役割が重要になります。この場合、今以上に会員の皆様のお知恵をお借りし、ご協力を願うことに政治連盟として充実した活動はできないと考えます。6月9日通常国会で公職選挙法改正案が可決・成立し、次期衆議院議員選挙から適用されることになりました。今後の展開を注視してまいります。

(政治連盟統括支部会長：橋本 敬司)

新入会員を紹介します

平成29年3月1日(異動入会は2月11日)～平成29年5月31日

入会年月日	氏名	種別
H29.2.11	大野 雅也	法人社員
H29.3.1	神谷 淳	開業
H29.3.1	駒木根 大輔	開業
H29.3.1	鈴木 孝之	開業
H29.3.1	藤森 はるひ	開業
H29.3.1	三浦 寛海	開業
H29.3.1	伊藤 竜仁	勤務等
H29.3.1	荻島 範子	勤務等
H29.3.1	中安 直晃	勤務等
H29.3.13	石上 慶	法人社員
H29.3.13	根本 啓明	法人社員
H29.3.14	南谷 泰史	開業
H29.3.20	足立 哲生	勤務等
H29.3.28	阿部 世理	勤務等
H29.3.28	石川 祐輔	勤務等
H29.3.28	小坪 正和	勤務等
H29.3.28	木幡 徹	勤務等
H29.3.28	肥田 有子	勤務等
H29.3.28	藤原 綾子	勤務等
H29.3.28	山本 直子	勤務等
H29.3.28	渡邊 有希子	勤務等
H29.4.1	長谷川 淳一	開業
H29.4.1	阿部 勝	勤務等

入会年月日	氏名	種別
H29.4.1	出田 弘子	勤務等
H29.4.1	井山 美貴子	勤務等
H29.4.1	岩瀬 昌子	勤務等
H29.4.1	岩間 恒男	勤務等
H29.4.1	宇山 智子	勤務等
H29.4.1	桂 利之	勤務等
H29.4.1	加藤 充彦	勤務等
H29.4.1	鎌倉 春江	勤務等
H29.4.1	佐藤 淳哉	勤務等
H29.4.1	佐藤 恒	勤務等
H29.4.1	鈴木 彩加	勤務等
H29.4.1	鈴木 卓也	勤務等
H29.4.1	三澤 弘幸	勤務等
H29.4.1	矢野 悠樹	勤務等
H29.4.1	渡邊 ゆき子	勤務等
H29.4.3	大石 健太郎	法人社員
H29.4.3	戸谷 幸子	勤務等
H29.4.4	大島 諭	勤務等
H29.4.6	中 昌子	開業
H29.4.11	三武 佳恵	勤務等
H29.4.14	豊田 久恵	勤務等
H29.4.21	矢作 翔一	勤務等
H29.4.24	志戸岡 豊	開業

入会年月日	氏名	種別
H29.4.26	下矢 雅美	勤務等
H29.4.28	関本 誠	開業
H29.5.1	大本 康志	開業
H29.5.1	木納 美根子	開業
H29.5.1	秋元 香織	勤務等
H29.5.1	荒木 はるか	勤務等
H29.5.1	沖村 和幸	勤務等
H29.5.1	奥山 創	勤務等
H29.5.1	岸田 政子	勤務等
H29.5.1	佐賀 正芳	勤務等
H29.5.1	橋田 優子	勤務等
H29.5.1	原田 泰伸	勤務等
H29.5.1	松山 剛	勤務等
H29.5.1	八下田 真也	勤務等
H29.5.1	吉村 邦仁	勤務等
H29.5.1	渡邊 公貴	勤務等
H29.5.8	武安 健	勤務等
H29.5.8	立石 啓子	勤務等
H29.5.15	井波 昭敬	開業
H29.5.19	是枝 俊悟	勤務等
H29.5.23	須釜 邦夫	開業
H29.5.26	鈴木 義紀	開業

あとがき

スマホやメールでの「会話」が日常となり、人と人が実際に向かいあってのコミュニケーションが希薄になってきているのかな、と感じています。そのなかで、「メンタリング（メンター制度）」という、上司と部下や友人同士という「縦・横」の関係でなく、メンターとメンティーという「斜め」のコミュニケーションで楽しみながら自由に対話していくなかで、共感や信頼関係を育んでいくことができるのかな、と思っています。

私も、メンタリングオフィシャルパートナーとして、職場や家族の中でのコミュニケーションのお役に立てれば嬉しいと思います。

(広報委員：浅井 英憲)

私の育った故郷は千葉県松戸市の北部に位置する平賀地区です。JR常磐線の北小金駅から徒歩10分ほどのところに、本土寺という地域の誰もが大好きなお寺があります。初詣はもちろん、節分の豆まきは地域住民には欠かせない行事のひとつです。ちょうどこの記事を編集している梅雨の時期は、約1万本のあじさいと約5千本の花菖蒲を目当てに多くの観光客でにぎわいます。子供の頃は「花より団子」でしたが、最近は少しづつ花の良さが分かるようになってきました。この夏号が発行される頃はすっかり夏の日差しの頃でしょうか。本土寺は秋のもみじも綺麗です。ぜひご機会がございましたらお越しください。

(広報委員：帆苅 剛)